

2026年1月12日

## 一騎塚のどんど焼き

林 但

どんど焼きは武山地域では知っている限りでは、一騎塚と須軽谷で行っている。この行事は、旧暦ではこの日が新年最初の満月の日にあたり、本来のどんど焼きは、新春の満月の夜に開催される火祭りなのです。(計画では昨日が予定日であったが、強風で本日に順延)

満月と神聖な火による浄化の力で、集落の人々の1年間の災いを払い、豊作や商売繁盛、家内安全、無病息災、子孫繁栄を願うのが「どんど焼き」です。どんど焼きは、地域住民が、藁や青竹で小屋ややぐらを作り、持ち寄った門松やしめ縄などの縁起物と一緒に燃やすのが一般的。一騎塚町内会は250世帯くらいであるが、伝統を守り、今年度も開催された。この町内会は普段から朝はラジオ体操で始まり、結束が固く・明るい雰囲気の町内会で違う町内会の私でも気軽にラジオ体操や行事に参加できる。

この日も小学生の児童から年配の方まで50人くらいが集まり会話をしながら1時間15分ほどの時間を過ごしました。伝統が守られ、見ていると役割分担も決まっているようで楽しい時間でした。

